



クエスト・ユーザーグループニュース Vol.49 2020年7月号

このたびの令和2年7月の豪雨により、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。現在製品発送において、地域によりご提供ができない状況、お届けが遅れる場合がございます。お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解を承りますようお願い申し上げます。配送状況について、詳しくはサポートセンターまで（0120-676-601）までお問い合わせください。

<<ネオガードプラス新発売キャンペーンもうすぐ終了！7月31日まで>>

既にナチュラルヘルスニュースでもお知らせしておりますが、このたびネオガードがよりパワフルなネオガードプラスとして生まれ変わりました！！
今までも優れた抗酸化ビタミン剤として皆様にご支持いただいていたネオガードですが、従来の成分に加えさらに強力な2つの抗酸化成分が配合されました。



「ネオガードプラス」4個セット（番号：4020）
※1個に120粒入り

その1★アスタキサンチン★

アンチエイジング効果としてよく耳にする成分ですが、これはビタミンCの6000倍、コエンザイムQ10の800倍、ビタミンEの550倍もの強い抗酸化作用があるとされています。

その2★ヒドロキシチロソール★

オリーブ由来の成分でビタミンCの吸収を高め、抗炎症、抗菌、抗酸化、心臓保護作用など汎用性の高い抗酸化物質です。

そしてさらに♪ **粒が小さくなって飲みやすくなりました！！**

丸い粒になり、厚みもなくなったので今までのネオガードに比べると小ぶりになったのがお分かりいただけるとと思います。

ますます体調管理が重要になってきています。

生まれ変わったネオガードプラスの発売を記念し、7月31日までキャンペーン価格でお求めいただけます。ネオガードプラス4個セット（通常価格205ドル）を特別価格185ドル！是非お試しください。

<飲み方の目安>

1日2～4粒目安。お子様の場合は体重10キログラムあたり1粒を目安としてお考えください。

初めての方は少量からお摂りいただくことをおすすめします。慣れてきた方は、体調を崩しそうな時、解決したい問題がある場合は、増量するなど体調に合わせて増減してください。

★クエスト社の製品は、アメリカ農務省のオーガニック認定を受けています

★放射能照射や遺伝子組み換えの原材料は使用しておりません

★ネオガードプラス栄養成分★

ビタミンA (β-カロチン)、ビタミンC、ビタミンE、カルシウム、亜鉛、セレンウム、その他 (緑茶エキス、ターメリック、ビルベリーパウダー、オリーブ水エキス、松樹皮エキス、イチョウの葉エキス、アスタキサンチン、ヒドロキシチロソール、ガーリック、海藻ブレンド)

ネオガードプラスQ&A

Q1)どんな人におすすめですか？

A1)ネオガードプラスは、病気の原因となる活性酸素の害から体を守るための抗酸化ビタミン剤です。ビタミン、ミネラル、ハーブなどの栄養素の効率の良い組み合わせが相乗効果をもたらす健康維持に役立ちますので、お子様からシニアまでの幅広い世代におすすめです。また妊娠中、授乳中の方も安心してお使いいただけます。目の健康、循環器、自律神経、免疫、皮膚、動脈硬化、コレステロール、花粉症など気になる方からのご好評をいただいているクエスト社人気のサプリメントです。

Q2)ネオガードプラスとネオガードチュアブルの違いを教えてください。

A2)同じ抗酸化ビタミン剤ですが、ネオガードプラスの方が栄養価が豊富ですので、粒が飲めるのならネオガードプラスがおすすめです。従来のものより飲みやすくなっていますが難しい場合は、すり潰したり、サプリメントカッターなどで飲みやすい大きさにカットして摂っていただいても問題ありません。粒が苦手な方や小さいお子様など、水なしでも食べられるラムネタイプのネオガードチュアブルもおすすめです。ぽりぽり食べられるのでおやつ代わりにしたり、喉が痛い時にのど飴代わりになめたりもできます。つわりの時期にネオガードチュアブルを活用する方も多く、つわりの不快な症状が楽になったという報告もいただいています。用途や状況に合わせて、ネオガードプラス、ネオガードチュアブルを使い分けていただくと良いでしょう。

Q3)ネオガードプラスでも好転反応はありますか？どんな好転反応がでますか？好転反応が酷い場合はどうしたらいいですか？

A3)解毒用のサプリメントではないのですが、他のサプリメントに比べて好転反応が出やすい印象があります。初めての方は、少量から始めて様子を見ながら増量してみてください。好転反応はその方の弱い部分にでることが比較的多いですが、一般的な好転反応例として、だるい、眠い、風邪症状 (咳や発熱、喉の痛みなど)、痛みが強くなったり痛みが移動する、検査数値の変化、湿疹、かゆみ、イライラ、便秘、下痢、頭痛、吐き気などがあります。また女性の場合は、一時的な生理周期の乱れや経血量が増えたり、不正出血のような症状がでることもあります。また薬を使っている方 (使っていた方) で、その薬の副作用に似た症状が出ることもよく見られます。好転反応が出た時は、お水をしっかり摂ることも効果的ですが、あまりにも反応が辛い場合は、無理をせずにサプリメントの量を減らしたり、場合によっては一旦お休みして様子を見ながら再開していただくと良いでしょう。

お困りのことがありましたら、ユーザーグループへ相談してください。

<サプリメントアドバイザーエッセイ>

～ ストレスと夏と冷え ～

落ち着くかと思えたコロナウイルスの感染者の増加に転じ（7月14日現在）、まだ先が見えない状況が続いています。

蒸し暑い中でのマスク着用、気軽に外出や旅行にも行けない、親元に帰省しようと思ってもウイルスを持ち込むなと言われたり、他府県ナンバーの車への視線、好きなレストランが閉店してしまった等々、八方塞りというのはこのことでしょうか。

首都圏にいるとわからない感覚ですが、地方の人の話では、「その街で第一号になったりしたら、あっという間に特定されて未来永劫村八分」という話さえ聞きます。

そんな時、ストレス解消の方法は皆様様々だと思えます。

ズーム飲み会というのもありましたが、男女ともに、何か飲む、食べるというのはストレス解消の一般的な選択かもしれません。

蒸し暑くなると、さっぱりしたもの、冷たいものが欲しくなる方は多いと思えます。山盛りのかき氷に甘いシロップ、アイスクリーム、といった夏に魅力的なものはたくさんあります。または冷たいビールという方もいると思えます。そして夏冬に関係なく、多くの方にとって甘いものは美味しいですね。

でもお体に問題がない方ならば良いのですが、これから健康を回復したい、または今、健康を回復している途中であるという方々には、この「冷たくて甘いもの」と、「冷たいビール」だけでなくアルコール全般でのストレス解消も避けていただきたいことです。冷たい食べ物はもちろん、砂糖もアルコールも体を冷やすからです。

私どもユーザーグループにご相談いただければ、また過去のユーザーグループニュースを見ていただいても、「夏こそ冷えとり」「夏こそ体を冷やささないように」と、繰り返しています。おそらく皆さまも「もうわかったよ」と言いたくなるくらい聞かされていると思いますが、実際に体を回復させようと思っている方でも、サプリメントは一応飲んでも、よく話を聞くと、冷えとりの靴下は最初だけやった、とかシルクが破けてから履いてない、などということがあります。

「冷えとり靴下」で、良質の絹の靴下を素肌に履いた時の気持ち良さを感じたり、また靴下を履いて寝ると夜中トイレで起きることが減ったり、といった「実感」がわからないと続けるのは難しい方もいるかもしれません。

でも、体の状態が良くないのに、冷たいものを食べても平気、足を冷やしても平気（靴下を履かないことはすでに冷やしている状態です）という方は相当体が冷えている、という事実を知っておいてください。つまり回復までの道のりは相当長いです。

ある程度回復してくると、冷たいものを食べると体がおかしくなるのが「感じられるように」なります。体を守るためのセンサーがようやく働き出した段階が来たと思ってください。

それが過ぎると本当に体調が良くなり、そしてたまになら夏に冷たいものを摂っても大丈夫になりますが、夏でも量が過ぎたり、冬に冷たいものを摂ると、これは体に良くない、と体がわかりはじめます。

せっかく自然免疫が向上している夏の時期に、その免疫を下げてしまう冷たいものや甘いもの、そういうものを体に入れてしまうということは一瞬のストレス解消にはなっても、自分の健康と引き換えになってしまいます。夏に体を冷やさないようにして秋冬を迎えるということは、多くの方が辛くなる秋冬の健康状態を決定する大事なことなのです。

それはタバコを吸ってストレス解消する方と似ているかもしれません。つまり、ストレスを処理する方法としては、全く勧められるものではありません。

以前「薬を飲むことは体に借金をすること」という言葉をご紹介しましたが（UGニュース48号参照→ <http://www.questuser.jp/pdf/ug/UG202004.pdf>）、体調に問題がある方が夏に冷たいものを、そして1年中通して甘いものを食べ続けることも、借金に近いものがあると思います。

時間が経つにつれ利息が積み重なり、体の不調が始まる、またはさらなる不調が生まれる、という状況になりかねません。

このコロナ時代、withコロナ時代は、しばらく続くことでしょう。

その中で、一瞬のストレス解消のために体に負担をかけるのではなく、室内でできる筋トレ、その他新しい趣味を見つけるなど、この時代をどう過ごすかを考えていくことが必要なのかもしれません。

クエスト商品☆体験談募集中！！

あなたの体験談を募集しています。形式、字数は問いません。掲載させていただいた方に、50ショッピングポイント（約5,400円相当！）を進呈いたします。info@questuser.jp までお送りください♪

ユーザーグループオリジナル小冊子のダウンロード版を会員様に限り、無料進呈中！

クエスト会員様に限り無料で、ユーザーグループオリジナル小冊子「アトピーと向き合う」、「リウマチ/膠原病と向き合う」のダウンロード版をお読みいただけます。

☆ご希望の方にはリンクをお送りしますので、ユーザーグループメール：info@questuser.jp または、電話：03-3969-9070までご連絡ください。なお、ユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からもお申し込みいただけます。

(1冊子につき、お1人様1回限り無料でご利用いただけます。2回目以降の請求は有料となりますのでご注意ください)

☆冊子版(500円/手数料・送料込)につきましては、現在、「アトピーと向き合う」のみでございます。

ご希望の方はユーザーグループのHP (<http://www.questuser.jp>) からお申し込みください。



①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』(全64ページ/画像集あり)

ステロイド外用薬を約15年、免疫抑制剤を約3年使ってきた著者が、自然療法でアトピーを克服してきた記録。アトピーに限らず、体の不調を克服したいと思うすべての人に読んでもらいたい1冊です。

*巻末には、24年間ステロイドを使用し内臓障害を併発しながらもアトピーを完治させたユーザーグループのアドバイザーによる、自然療法を始める前に、心理的、社会的に準備しておくべき要点を6ページにわたりまとめました。

『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』目次

はじめに	2
01アトピー経歴	5
02薬を断ったきっかけ	8
03脱ステ後の治療①～通院していた頃～	9
04脱ステ後の治療②～「治してもらおう」という意識を捨てる～	12
05脱ステ前に試みたこと～体の中をキレイに～	13
06好転反応という考え方に合う	15
07栄養補強に出会う	17
08好転反応の嵐を乗り越える	19
09腸クレンジング～傷がない柔らかい肌～	27
10重金属の解毒①	29
11重金属の解毒②	33
12ヒールとメンドによる解毒	39
13二度目の腸クレンジング、ヒールとメンド&近況	50
14アトピーについて思うこと	52
15アレルギーマーチってご存知ですか?	54
おわりに	55
自然療法で完治を目指す前に サポートスタッフより	56
編集後記 クエスト・ユーザーグループ	62

画像集 I
p.23～

画像集 II
p.35～



②『リウマチ/膠原病と向き合う』(全82ページ)

リウマチ/膠原病からの回復を目指して、自然療法に取り組んでいる方向けのガイドブックです。

リウマチ/膠原病を解決しようとクエスト社の製品を使い始める方は大変多くいらっしゃいます。健康問題を解決するには、病気についてきちんと理解し、どのように生活を見直していったら良いのかを知ることが大切です。体に良いとされていることが、リウマチ/膠原病の方には無理がある場合もあります。また、回復過程に、さまざまな体調の変化が訪れます。回復のためには、そうした変化を好転反応として、きちんととらえ、自分の体調と向き合い「治してもらおう」という考え方から離れ、自分の心とも向き合う必要があります。そのためのヒントをまとめました。ご家族の方にも読んでいただきたい一冊です。

*巻末の体験談集IIでは、多くのリウマチ/膠原病から卒業した方の例の中から、2人の方の回復過程を詳しくご紹介した未発表の体験談も掲載しています。回復途上の皆様の参考にしていただければ幸いです。

『リウマチ／膠原病と向き合う』目次

1 リウマチ／膠原病とは？	7	薬剤師健康コラム	
2 検査について	10	薬剤師専門相談の例	11
<検査数値の見方>		痛みと鎮痛剤のおはなし	23
3 リウマチ／膠原病の治療	12	季節ごとのアドバイス	43
4 食事を見直す	14		
<食事の注意点>		コラム	
5 生活習慣を見直す	19	ステロイド外用薬と痛み	11
6 好転反応の乗り越え方	25	断食療法について	16
◆痛みへの対処の仕方		現代型栄養失調について	17
7 サプリメントによる栄養補強		腸内環境と免疫力	18
～お勧めのサプリメントと飲み方～	30	自分の治癒力を信じる	26
8 リウマチ／膠原病を治そう		腹式呼吸法と丹田式呼吸法について	28
～完治のために～	34	家事との関係	34
◆薬を止める時期の注意点		生活の工夫	35
◆リウマチ／膠原病患者の家族の方へ		妊娠と出産	36
9 モチベーション維持のコツ	38	子育てと治療	36
10 治る人、治らないはここが違う	41	関節の変形	37
<治る人>			
<治らない人>		Q&A	
11 健康を維持する／さらなる健康を手に入れる	42	冷え取りはいつまで行えばよいのでしょうか？私は冷えてないと思うのですが	
体験談集 I	44	好転反応と悪化の区別がつきません	
自然療法のみで回復した方たち		早く治したいのですが、サプリメントや水はたくさん飲んだ方が効果的ですか？	
薬+自然療法で回復した方たち		免疫力を上げるサプリメントはリウマチを悪化させ、クスリの効果を減らしませんか？	
参考体験談：繊維筋痛症のような症状から解放されました		治った後もサプリメントを飲まなければいけませんか？	
体験談 II	53	どうしても早く症状を取り去りたい	
10年間のステロイド注射から卒業しました		関節の変形が怖くて不安が大きい	
リウマチ症状、強膜炎、シェーングレン症候群からの回復		薬は絶対止めた方がよいですか？	
薬を併用しながらリウマチを卒業しました			

<クエスト・ユーザーグループからのお知らせ>

☆ユーザーグループでは、お勧めのサプリメントやサプリメントの効果的な飲み方、好転反応の乗り越え方、ご予算に応じたサプリメントのご提案・・・など、電話、またはメールにて相談を承っております。また、様々な健康問題を抱えている方のために、電話での専門相談（予約制／無料）もお受けしています。安心してクエスト製品をお使いいただくためにも、お気軽にご利用下さい。

●夏季休業のお知らせ●

◎ユーザーグループ

休業日：8月8日（土）～8月16日（日）

なお休業期間中もお問い合わせメールにつきまして、通常よりもお返事にお時間を頂きますが受け付けております。

◎クエストグループ・ジャパンサポートセンター

休業日：8月8日（土）～8月10日（月）、8月15日（土）～8月16日（日）

8月11日（火）～8月14日（金）は営業しております。

～無料相談のご案内（予約制）～

<予約方法>メールか電話にてご予約ください。

☆薬剤師相談☆（いずれも10時、11時、12時）

7月：28日、29日

8月：4日、5日、18日、25日、26日

☆リウマチ卒業生による相談☆（いずれも13時、14時、15時）リウマチから卒業したスタッフによる相談を行っております。脱薬時の不安など経験者だからわかることをお話いただけます（※初めて予約する方は、事前に健康チェックの提出をお願いしています）

7月：31日 8月：6日、19日、25日、31日

★☆留守番電話対応について☆★

ユーザーグループの電話相談時間は、現在のところ平日10時～16時のため、仕事などでご相談できないという方やメールを書く時間がないという方のために、受付時間帯以外は留守番電話でご用件を承っています。

代表電話番号03-3969-9070に電話を頂きますと英語のメッセージが流れますので、その後、会員番号、お名前、ご相談内容をはっきりとお伝えください。そして最後に、こちらからお返事するのにご都合の良い方法〔電話（固定電話のみ）、メールなど〕をお知らせください。

<クエスト・ユーザーグループ>

●WEBサイト

<http://www.questuser.jp>

●ユーザーグループ ブログ

<https://questuser.hatenablog.com>